

ご注意ください！

この様式は、任意継続組員に加入するにあたり、退職時まで被扶養者として認定されていた者について、継続認定しない場合に記入し、加入申出時に提出するものです。

<記入例>

任意継続組員被扶養者取消確認書

組員証番号	(校番)	組員生年月日	所属所名	所属所コード
0 1 2 3 4 5 6 7	0 0	3 3 8 0 9 1 0	都立新宿南口高等学校	0 0 0 0 0 0 0

(続柄)

- 01: 夫 41: 母 11: 長男 21: 長女 51: 兄 61: 姉
- 02: 妻 43: 義母 12: 二男 22: 二女 52: 弟 62: 妹
- 31: 父 13: 三男 23: 三女 53: 祖父 63: 祖母
- 33: 義父 14: 四男 24: 四女 57: 孫 99: その他

【用紙No.任継3】

※ 太枠内は記入しないでください。

被扶養配偶者氏名	生年月日				性別	続柄	被扶養者の要件を欠くに至った理由 (該当理由の□に「レ」等のしるしをつけてください。)	(元号) 昭和:3				
	年	月	日	日								
被扶養配偶者					男		<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 扶養替え <input type="checkbox"/> その他 (カッコ内に理由を記入してください。) (
被扶養者1	トウキョウ モモコ	4	0	9	0	5	1	6	男		<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 扶養替え <input type="checkbox"/> その他 (カッコ内に理由を記入してください。) (
被扶養者2	トウキョウ サブロー	4	1	2	0	9	1	7	男		<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 扶養替え <input type="checkbox"/> その他 (カッコ内に理由を記入してください。) (
被扶養者3	東京 三郎								男		<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 扶養替え <input type="checkbox"/> その他 (カッコ内に理由を記入してください。) (

被扶養配偶者の認定を継続しない場合に記入

配偶者以外の被扶養者の認定を継続しない場合に記入

被扶養者の継続認定ができないケースについて

現在被扶養者として認定されている方を退職後も任意継続組員の被扶養者として引き続き認定することを希望する場合、新たな申請は不要です。

ただし、以下の場合は引き続き認定ができませんので、『任意継続組員被扶養者取消確認書』の提出が必要です。

被扶養者が就職する場合

→就職日以降は継続認定できません。

「被扶養者の要件を欠くに至った理由」は「就職」です。

退職後、他の扶養義務者の収入のほうが高くなる場合

→扶養替えが必要です。継続認定できません。

任意継続組員加入に伴い、被扶養者として認定されていた上記の者について被扶養者としての認定の継続を希望しません。そのため、現職時の組員資格喪失時に、被扶養者の資格が取消されることを確認します。

公立学校共済組合東京支部長 殿

令和 6 年 4 月 1 日

組員氏名 東京 次郎

<給付貸付課使用欄> ●●●●●

入 力	承 認

(資格担当保存)

東京都教育庁福利厚生部給付貸付課資格担当